

第95回生命科学先端研究支援ユニット 学術セミナー

日時：平成30年7月10日(火) 午後5時から

場所：杉谷キャンパス薬学部研究棟II 7階セミナー室8

講師：齋藤淳一 先生 (本学大学院医学薬学研究部(医学)・教授)

演題：「がんの先端的放射線治療」

内容

がんは日本人の死因の第1位を占め、がんの罹患率は男性では2人に1人、女性では3人に1人とされている。がん治療の3本柱は手術・薬物療法・放射線治療であるが、日本では欧米と比較して放射線治療が利用される割合はまだ少ない。放射線治療は切らずにがんを治すことができる治療のみならず、延命や症状の緩和に有用であり、機能・形態の温存に優れ、一般的に手術に比べて負担が少なく、高齢者や合併症を有する患者にも適応できる場合がある。また、近年、放射線治療は高精度化し、病巣の形状に照射範囲を最適化し、正常組織への影響を最小限にする強度変調放射線治療や定位放射線治療も普及してきている。また”止められる”性質を持つ、粒子線を使った放射線治療も一部疾患で保険適応となっている。本講演ではこれらの先端的放射線治療を中心に概説する。

※本セミナーは大学院医学薬学教育部の単位認定の対象に、またユニットの放射線業務従事者に対する教育訓練（再教育）の対象となります。多数の教職員・学生の来聴を歓迎します。

◎問い合わせ先

庄司美樹 (アイソトープ実験施設長)

電話：076-434-7190

メール：shojim@cts.u-toyama.ac.jp



富山大学 研究推進機構 研究推進総合支援センター
生命科学先端研究支援ユニット